

土砂災害や砂防堰堤の効果などについて出前講座を行いました

～神戸市立御影北小学校 出前講座～

～六甲砂防事務所～

神戸市立御影北小学校4年生の皆さんに、六甲砂防事務所で開催している砂防事業や六甲山地で発生した土砂災害の歴史、その対策について学習して頂きました。

土石流や地すべり・がけ崩れの映像や対策の文献等をデータ化したデジタルアーカイブを見てもらい、土石流模型実験装置を使って砂防堰堤の効果を確認してもらうことで、土砂災害の恐ろしさや避難の重要性、砂防堰堤の効果について知って頂きました。

- 実施日 : 令和3年9月13日(月)
- 実施時間 : 午後1時から午後3時20分
- 実施会場 : 神戸市立御影北小学校
- 参加人数 : 4年生 5クラス(183名)
- 実施内容 : ①事業概要説明
②花こう岩体験
③土石流模型実験
④災害映像上映



土石流模型実験装置を使った実験



風化した花こう岩のもろさを体験



土砂災害の映像を使った学習

各講座終了の際には、児童の皆さんから質問があり、「1本の川にはどのくらい砂防堰堤があるのですか」「砂防堰堤を造る場所はどうして決めるのですか」など、たくさんの疑問を聞いてメモされていました。また、「砂防堰堤が自分たちを守ってくれていること」「堰堤を守るために、日夜点検修理などに取り組んでいること」など災害対策や防災の重要性について学んで頂きました。



【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052
神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL : 078-851-0535

